

令和4年度東北農業試験研究推進会議 生産環境推進部会
開催要領（案）

東北農業試験研究推進会議 生産環境推進部会長
農研機構東北農業研究センター
緩傾斜畑作研究領域長 関矢博幸

1. 趣 旨

東北農業試験研究推進会議運営要領に基づき、東北地域農業の生産環境分野に係る試験研究の適切かつ円滑な推進を図るため、当地域の重要問題を摘出し、試験研究課題の設定ならびに効率的な研究推進のための計画及び分担・協力関係を協議するとともに、研究成果の取扱いについて総合的な検討を行う。

重点検討事項として、令和3年度東北農業試験研究推進会議研究戦略会議で戦略目標として取り上げられた「『東北地域の生産環境研究分野におけるスマート農業技術の実証成果と今後の研究・普及の推進方向』について生産環境研究分野における技術的課題と研究の推進を取り上げる。

2. 開催日時 令和5年1月20日（金） 13:15～16:30

3. 開催場所 アイーナ（いわて県民情報交流センター）会議室804B
盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号

4. 議 題

（1）重点検討事項「東北地域の生産環境研究分野におけるスマート農業技術の実証成果と今後の研究・普及の推進方向」

1) 話題提供

「ICT利用による東北地域における畑作物収量向上サービスの実証・実装」（仮題）
農研機構東北農業研究センター緩傾斜畑作研究領域 藤竿 和彦

「農地周辺の土地利用情報を用いた斑点米被害予測とハザードマップ」
農研機構東北農業研究センター水田輪作研究領域 田渕 研

2) 各県の取り組み状況と今後の研究方向

3) 重点検討事項に関するコメント

東北大学	牧野 知之
福島大学	篠田 徹郎
秋田県立大学	藤 晋一

4) 総合討議

（2）「みどりの食料システム戦略」技術カタログ候補の選定

（3）「現場段階での重要な技術的課題」の検討

（4）その他

5. 参集範囲

国立研究開発法人試験研究機関および公設試験研究機関の関係者、東北農政局担当官、大学関係、県行政部局・普及部局の関係者、その他推進部会長が必要と認める者

6. 連絡先

事務局：農研機構東北農業研究センター 緩傾斜畑作研究領域 加藤邦彦
TEL：019-643-3464 E-mail：katokuni@affrc.go.jp

7. その他

新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の状況によっては、開催を中止とする場合や、リモート会議またはメール会議等に開催方法を変更する場合があります。

体調不良（発熱や咳、咽頭痛や倦怠感、嗅覚・味覚障害等）の場合には参加をお控えください。

会場入口での検温および手指消毒、室内等でのマスク着用にご協力をお願いします。

リモートの拠点となる会議室等に複数人数が参集する場合、各機関の担当者は会場が三密の状況にならないよう留意するとともに、参加者には検温、手指消毒の励行並びに発言の有無に関わらずマスクの着用を指示ください。

万一、会議参加者に新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、感染経路や濃厚接触者の調査のため、保健所等の公的機関に参加者名簿を提示する可能性があることをご承知おきください。